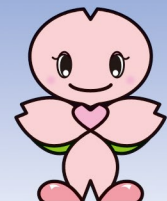




南区 区民生活マップ 防災マップ



南区マスコットキャラクター
みなっち

わが家の安心メモ

～家族で話し合い記入しましょう！～

家族・知人など共通の連絡先

離ればなれになったときの集合場所

地域防災拠点

広域避難場所

各種情報はこちらをチェック！

南区ウェブサイト



南区 X



横浜市公式 LINE



横浜市南区役所 南区浦舟町2丁目33番地

☎ (045) 341-1212 (代表)

令和8年3月発行

日頃からの備え

●みなみ防災ガイド、各種ハザードマップ

いざという時のために、日頃から自宅周辺の危険な場所や避難経路などを確認しておきましょう。防災ガイドでは備蓄や避難行動についても掲載しています。

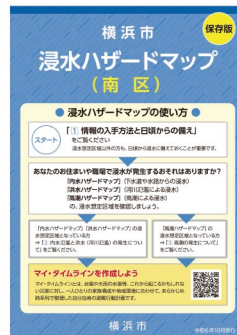
防災ガイド、各種マップは区役所6階で配布しているほか、ホームページでもご覧いただけます。



南区防災・災害
ウェブサイト



みなみ
防災ガイド



浸水
ハザードマップ



土砂災害
ハザードマップ

●神奈川県土砂災害情報 ポータル

土砂災害のおそれのある区域の検索や、土砂災害警戒情報の発表状況、雨量の情報などを確認することができます。神奈川県のパータルサイトです。



神奈川県土砂災害
情報ポータル

●横浜市水防災情報

横浜市内外の河川の水位やカメラ画像をリアルタイムで公開しています。スマートフォンでは現在地機能で近くの河川情報を取得できます。



横浜市水防災情報

災害時の情報収集

●災害用伝言ダイヤル 171

災害用伝言ダイヤルは、地震などが発生して電話がつながりにくくなった場合に利用できる伝言板です。利用方法は171をダイヤルし利用ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生を行ってください。



●災害時情報収集

○横浜市防災情報Eメール【携帯電話】

地震情報、気象警報・注意報を始めとする防災情報をEメールで配信しています。

横浜市 防災情報Eメール で

○X(旧 Twitter)

避難等に関する情報、気象警報等を発信します。

・横浜市 X(旧 Twitter)

アカウント：yokohama_saigai
URL：https://x.com/yokohama_saigai

・南区災害情報 X(旧 Twitter)

南区区内の避難等に関する情報発信します。

アカウント：y_minami_saigai
URL：https://x.com/y_minami_saigai



○Yahoo!防災速報

スマートフォンから利用できるアプリ版に登録することで、横浜市からの防災緊急情報を受信できます。
(<https://emg.yahoo.co.jp>)



●問い合わせ先

内容	部署	連絡先
地域の防災活動に関すること	南区役所総務課防災担当	341-1225
消防に関すること	南消防署	253-0119
道路・下水道に関すること	南土木事務所	341-1106
市の防災に関すること	総務局危機管理課	671-2171
崖地対策工事の助成金に関すること	建築局建築防災課	671-2948
土砂災害警戒区域等の指定に関すること	神奈川県横浜川崎治水事務所	411-2500
浸水想定区域全般に関すること	神奈川県国土整備局河川下水道部河港課	210-6479

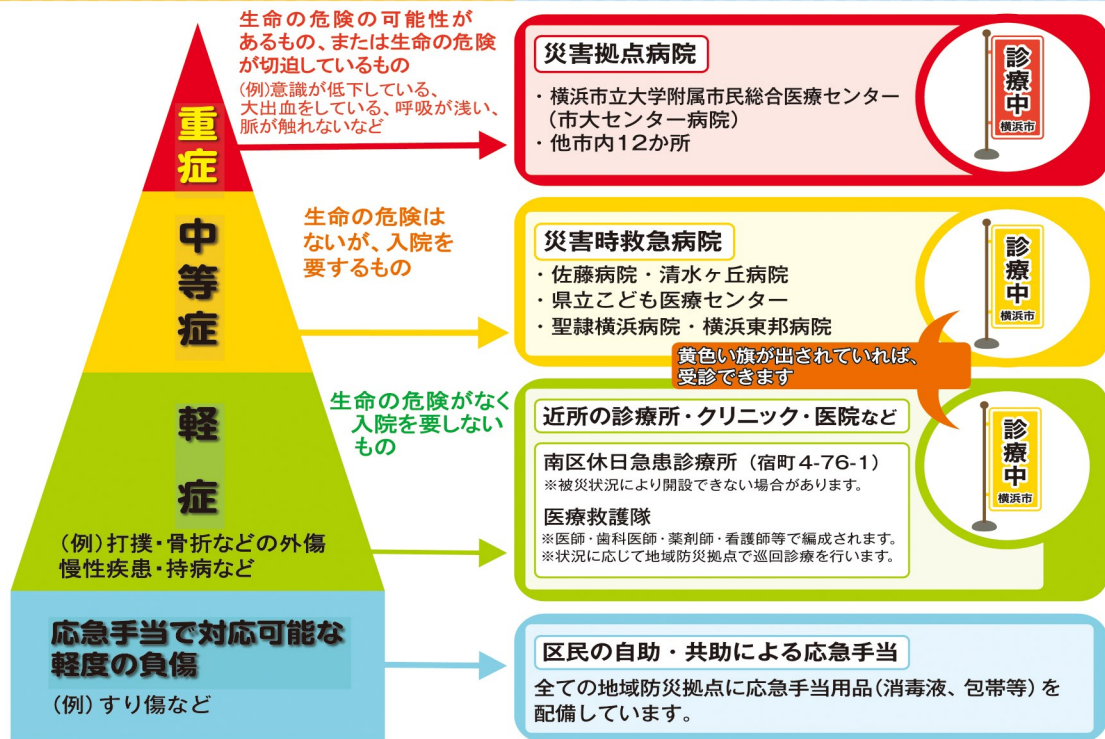
災害時医療体制

震災時には医療機関に多くの負傷者等が殺到することが予想され、医療機関では緊急度・重症度が高い患者を優先的に診療します。症状に合った医療機関を受診してください。

緊急度・重症度 判断の目安のひとつ

受診先

災害時に診療が受けられる病院・診療所は「診療中」を示す
赤色または黄色の旗を出します。



地震が起こったら



自宅

自宅建物に火災や倒壊の危険がないときは、あえて避難の必要はありません。(状況に応じて対応してください)



広域避難場所

(清水ヶ丘公園一帯など)

地震による火災が多発し延焼拡大した場合、熱や煙から生命・身体を守るため、一時的に避難する場所です。

※避難生活を送る場所ではありません



福祉避難所

地域防災拠点や自宅での生活を維持することが困難で、特別な配慮を必要とする方を受け入れるための二次的な避難所です。また、災害発生直後から必ず開設されるものではありません。

いっとき避難場所

(近くの公園・広場など)

広域避難場所や地域防災拠点へ避難する前に、状況の把握のために、地域住民が集まる場所です。いっとき避難場所は、自治会や町内会で任意に定めています。



地域防災拠点

(市立の小中学校)



地域などによって家が倒壊または焼失し、住む場所がなくなった人が一時的に避難生活を送る場所です。南区では市立の小中学校25か所が指定されています。市内1か所でも、震度5強以上を観測した場合に開設します。

その他の避難場所






知人や親戚の家など、身を寄せられる安全な避難場所がある場合は避難しましょう。

自宅に居住でき、避難の必要が無い被災者(在宅被災生活者)や地域防災拠点以外で被災生活を送る避難者も、地域防災拠点で物資や情報が得られます。

取るべき避難行動と気象情報について

各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。
 避難情報が発令されていなくても身の危険を感じる場合は、速やかに避難を開始しましょう。



警戒レベル	警戒レベル 1	警戒レベル 2	警戒レベル 3	警戒レベル 4	警戒レベル 5
避難行動等	災害への心構えを高めましょう。 	避難に備え、ハザードマップ等により、 自らの避難行動を確認 しましょう。 	危険な場所から高齢者等は避難 避難に時間を要する人(ご高齢の方、乳幼児等)とその支援者は危険な場所から避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。 	危険な場所から全員避難 速やかに危険な場所から避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。 	既に 災害が発生 している状況です。 命を守るための最善の行動 をとりましょう。 
避難情報等			高齢者等避難 (市町村が発令)	避難指示 <small>※ 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合に発令</small> (市町村が発令)	緊急安全確保 <small>※ 災害が実際に発生しているところを把握した場合に、可能な範囲で発令</small> (市町村が発令)
警戒レベル相当情報	早期注意情報	大雨・洪水注意報 氾濫注意情報 等	大雨警報 (土砂災害・浸水害) 氾濫警戒情報 等	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 等	大雨特別警報 氾濫発生情報 等

避難情報等

防災気象情報

●避難の考え方

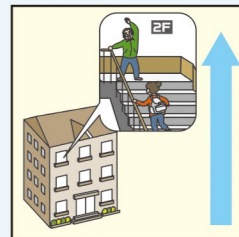
1 水平避難

安全な場所へ避難
 (指定緊急避難場所等の避難場所、土砂災害警戒区域外の親戚の家、近くの高台、など)



2 垂直避難

頑丈な建物の2階以上
 または、近隣の高い建物へ避難



3 屋内退避

上層階やがけの反対側などの建物内の安全な場所で退避(夜間や危険が差し迫っている場合等、屋外へ避難するとかえって危険な場合)

